

静岡大学教育学部 塩田研究室

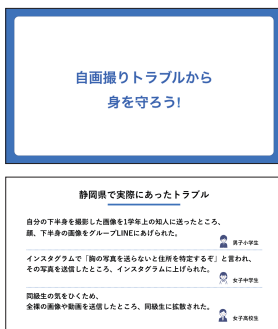
自画撮りトラブルから 身を守ろう！

指導者用ガイドブック

CONTENTS

- 03 この教材について
- 04 指導案（50分バージョン）
- 05 スライドを用いた授業展開例（50分バージョン）
- 09 指導案（15分バージョン）
- 10 スライドを用いた授業展開例（15分バージョン）
- 13 ワークシート（50分バージョン）
- 15 ワークシート（15分バージョン）

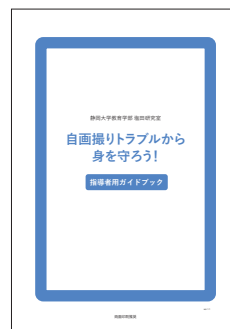
この教材の内容



スライドデータ



ワークシート



指導者用ガイドブック

この教材について

この教材のねらいと活用のポイント

本教材は、場面強制想像法を用いて、子どもたちが自画撮りトラブルが起こるシチュエーションを考え、リスクを自覚化し、断るためのスキルを身につけることをねらいとしています。そのために、大きく2つのポイントがあります。

◆ポイント① ワークシートを使ってシチュエーションを想像する

従来のトラブル事例の提示が中心の授業では、自分事として捉えさせることが困難でした。本教材は「どんな」「だれに」「どのように」自画撮り写真を送ってしまうか、シチュエーションワードを組み合わせて送ってしまいそうなシチュエーションを作り、リスクの自覚化を目指します。

◆ポイント② 断るためのスキルを身につける

「自画撮り写真を求められても絶対に送ってはいけない」ということを伝えるのみだと、実際に求められたときにどのように対処すれば良いか困ってしまいます。そこで、本教材では、断り方の種類を5種類提示し、作成したシチュエーションに合う断り方を考えることを通して、適切な断り方を身につけます。

授業の設定

- 実施対象 中学、高校の生徒
- 実施時間 50分(15分の簡易版もあり)

準備するもの

- ・スライドデータ
- ・パソコン、プロジェクタ、スクリーン
- ・ワークシート 1人1枚（両面印刷の場合）
- ・指導者用ガイドブック

指導案 (50分)

時間	学習活動	準備物等
3分	1. 「自画撮りトラブル」について学ぼう <ul style="list-style-type: none"> ・「自画撮りトラブル」の説明 ・自画撮り写真を送ってしまうシチュエーション例の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ○パソコン ○スライドデータ
16分	2. 「自分も下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」というシチュエーションを考えよう <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今の交友関係なら、今の環境なら、どんな相手に送ってしまう可能性があるか、ワークシートに記入しよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ①個人で2つのシチュエーションをワークシートに記入する ②グループで作ったシチュエーションを理由と共に共有し、一番送ってしまいそうなシチュエーションをひとつ決める ③グループ内で決まった、一番送ってしまいそうなシチュエーションを全体で共有する ●指名をするときは、先生に指名してもらおうとスムーズです 	<ul style="list-style-type: none"> ○スライドデータ ○ワークシート
21分	3. 「断るスキル」を身につけよう <ul style="list-style-type: none"> ・断り方の種類の紹介 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>グループの中で選んだ一番送ってしまいそうなシチュエーションには、どのような断り方が有効か、断り方を考えてみよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ①個人で断り方を考え、ワークシートに記入する ②グループで適切な断り方について考える ③適切な断り方をシチュエーションと共に全体で共有する <ul style="list-style-type: none"> ・危険な断り方、断り方の例を紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> ○スライドデータ ○ワークシート
10分	4. まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・もし写真を送ったらその後どうなるか ・もし写真が拡散されてしまったらその後どうなるか ・トラブルに巻き込まれないためにはどうすべきか ・警察の相談窓口の紹介 ・「今日の講義で学んだこと」をワークシートに記入 	<ul style="list-style-type: none"> ○スライドデータ ○ワークシート

スライドを用いた授業展開例（50分）

展開	時間	スライド	台本
	15秒		<p>授業をはじめます。 自画撮りトラブルから身を守るためにはどうすればよいか、一緒に考えていきましょう。</p>
	15秒		<p>自画撮りトラブルとはどういうものかを知り、起こりうるシチュエーションを想像して、断るスキルを身につけていきます。</p>
①	1分30秒		<p>1. 「自画撮りトラブル」について学ぼう</p> <p>さて、みなさんは自画撮りトラブルとは何か、聞いたことがありますか？ 隣の人に「こういうトラブルだと思うよ」と説明してみましょう。30秒間、時間を取ります。 ●一人指名して、発表してもらおう</p>
	20秒		<p>「自画撮りトラブル」とは、児童がだまされたり、脅されたりして自分の裸や下着姿を撮影し、その画像等をメッセージ等で送らされてしまう、または相手の気を引くために自らそのような写真を送ってしまうことを指します。</p>
	40秒		<p>例えばこのようなシチュエーションがあります。 水泳部の信頼している部長に、自分の体のことを相談したら、「あなたの体の状態をチェックしたいから、水着の写真を送って」と言われた。 同じ学校で、ちょっと気になっていた人気のある先輩から「あなたのことが好きだから、顔は出さなくて良いから下着の写真を送って」と言われた。</p>
②	20秒		<p>2. 「自分も下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」というシチュエーションを考えよう</p> <p>でも、自分はそんなトラブルに巻き込まれない、と考えている人も多いのではないのでしょうか。 そこで、今日は「自分も下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」というシチュエーションを考えてほしいと思います。</p>
	10秒		<p>そこで、自分だったら、どんな相手にどんな状況だと送ってしまうそうか、考えてみましょう。 ワークシートのおもて面を見てください。</p>

展開	時間	スライド	台本
20分	3分30秒		ワークシートの記入について説明します。 例としてシチュエーションを1つ作りしました。 「部活の仲の良い先輩に、自分の体のことを相談したら、水着や下着の写真を撮って送るように言われた」 このように、同じ項目で複数のワードを組み合わせてもかまいません。 それでは、 3分間 、時間を取ります。 まずは個人でシチュエーションを2つ作ってみてください。
	10分		送ってしまいそうなシチュエーション、書けましたか？ それでは、作ったシチュエーションをグループで共有してみましょう。なぜそのシチュエーションだと送ってしまいそうか、理由も言えると良いですね。 そして、グループの中でその状況だと送ってしまうかもしれない、という一番送ってしまいそうなシチュエーションをひとつ決めてください。決まったらワークシートの下に書きましょう。 では、 5分間 、時間を取ります。 グループワークを始めてください。 一番送ってしまいそうなシチュエーション、決まりましたか？ それでは全体で共有しましょう。 ●先生に指名してもらう。 ●できれば、黒板やタブレットを使った写真共有などで、共有しやすくする。
	2分		ここで、静岡県で実際にあったトラブルを紹介します。 自分の下半身を撮影した画像を1学年上の知人に送ったところ、顔、下半身の画像をグループLINEにあげられた。 Instagramで「胸の写真を送らないと住所を特定するぞ」と言われ、その写真を送信したところ、Instagramに上げられた。 同級生の気を引くため、全裸の画像や動画を送信したところ、同級生に拡散された。 小学生も中学生も高校生も、女子だけでなく男子も被害に遭っているということを覚えておいてください。
③	20秒		3. 「断るスキル」を身につけよう では、自撮り写真を求められたときに、どのように断れば良いのでしょうか。 ここからは、断り方について考えていきましょう。
	2分		ワークシートの裏面をみてください。 断り方にはこのような種類があります。 ①きっぱり断る。これは、「嫌だ」とはっきり伝えたり、「それだけは無理」と拒否する断り方です。 ②理由を付けて断る。シチュエーションに応じて、いろいろな理由が考えられますが、このときに付ける理由は、本当のことではなくても大丈夫です。例えば、「以前に写真を悪用されたことがあるから」、「撮った写真が共有のクラウドに自動的に保存されて、親もみられるようになっているから」という断り方です。

展開	時間	スライド	台本
			<p>③無視する。これは、そういう文が送られてきたら、そもそも既読しない、返信しないことで断りの意思表示をするやり方です。</p> <p>④連絡できないようにする。連絡先を削除したり、やりとりをしているアプリ自体を消してしまうやり方です。</p> <p>⑤話題をそらす。これは、別の話題に変えることでトラブルを回避するやり方です。 相手によっては、例えば好きな相手だったり友達だったりしたら、きっぱり断るのは難しいですよね。そんなときはどのような断り方をすれば良いか、皆さんに考えてほしいのです。</p>
	15分		<p>それでは、この5種類の断り方を参考に、組み合わせたりアレンジをしたりして、先ほど考えた1番送ってしまいそうなシチュエーションには、どのような断り方が有効か、考えてみましょう。</p> <p>まずは、個人でワークシートに考えた断り方を書いてみましょう。箇条書きで、かまいません。できたら、断るときに使えるスタンプも考えて描いてみましょう。では、3分間、時間を取ります。</p> <p>始めてください。</p> <p>考えられたでしょうか。それでは、グループで、考えた断り方を、なぜその断り方にしたのか理由と共に共有してください。</p> <p>では、5分間、時間を取ります。グループワークを始めてください。</p> <p>それでは、良いと思った断り方を、発表してください。 「グループで考えた、こういうシチュエーションのときは、こういう断り方が良いと思う」、という言い方をしてくれるといいですね。 ●先生に指名してもらおう</p>
	2分		<p>たくさんの断り方が考えられたと思いますが、実は、危険な断り方もあるので、いくつか紹介します。</p> <p>1つめは「また今度ね」です。この後、何度もしつこく自画撮り写真を要求される可能性があります。相手が知らない人で、「また今度ね」の後、一切連絡をしない、連絡先を削除するなら、ありですね。</p> <p>2つめは「先にそっちが送ったらね」です。もし本当に送ってきたらどうしますか。その写真は他人の画像かもしれませんし、もし本人の写真だとしたら、自画撮り写真を送らせたことになり、こちら側が法令違反になってしまいます。</p>
	2分		<p>3つめは「写真は送れないけど、会おうよ」です。 さて、みなさん、ネットで知り合った人と、会っても良いのでしょうか？ ネットで知り合った人は、自分が思っているような人とは違うかもしれません。1人で会うと、連れ去られてしまうリスクもありますね。</p> <p>ここでひとつ、私が考えた最強の断り方を紹介します。何だと思いますか？（間をあけてから）</p>

展開	時間	スライド	台本
			<p>正解は、「それだけではできないよ、ごめんね。家族が警察関係者なんだ。」でした！</p> <p>これは、最強ですね。本当のことでなくても良いのです。理由を付けて、きっぱりと断りましょう。</p>
④	10秒		<p>4. まとめ</p> <p>では、今日のまとめをします。</p>
	1分		<p>今日は、自画撮り写真を送ってしまいそうなシチュエーションや断り方について考えましたが、もし写真を送ってしまったら、その後どうなるのでしょうか。</p> <p>いろいろな人に写真を見られたり、写真や動画が誰かに販売されたり、その写真を使って脅されてしまうかもしれません。</p> <p>また、「裸や下着姿の写真を提供する」「裸や下着姿の写真をSNSで公開する」ことなどは、法令に違反し、処罰されてしまいます。</p>
	1分		<p>もし写真を拡散されてしまったらどうなるのか、もう少し考えてみましょう。ネット上で知りあった、リアルではつながりがない、共通の趣味を持つ子に、体の相談をするために上半身裸の写真を送ってしまった、とします。</p> <p>でも、実際には、送った相手の正体が同級生で、グループLINEなどを使って学校中に写真を拡散されてしまった。もちろん拡散した人は、罰される訳ですが、学校内で写真が拡散されてしまったら、大変なことになりますよね。</p> <p>そして、一度拡散されてしまったら、その写真を完全に削除することはできません。</p>
	1分		<p>そうならないためにも、送ってしまったらどうなるかを想像し、今日考えたように、はっきりと理由を付けて断りましょう。</p> <p>そして、フィルタリング・サービスを活用してそのようなトラブルに巻き込まれるリスクを減らしましょう。</p> <p>もし、自画撮りトラブルに巻き込まれたり、巻き込まれそうになったりして困ったときは、保護者の方、先生方、そして警察に相談してください。また、やりとりなどの証拠をスクリーンショットなどを利用して残しておいてほしいです。</p>
	6分		<p>警察の相談窓口は、ワークシートの一番下に載せてあります。電話も、メール相談もあるので、困ったときはすぐに相談してください。</p> <p>最後に今日の講義で学んだことをワークシートにまとめましょう。特に今後使えそうだったこと、授業を受ける前と後で変わったことなどを書いてください。</p>

指導案 (15分)

時間	学習活動	準備物等
1分30秒	1. 「自画撮りトラブル」について学ぼう <ul style="list-style-type: none"> ・「自画撮りトラブル」の説明 ・自画撮り写真を送ってしまうシチュエーション例の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ○パソコン ○スライドデータ
5分30秒	2. 「自分も下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」というシチュエーションを考えよう <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>今の交友関係なら、今の環境なら、どんな相手に送ってしまう可能性があるか、ワークシートに記入しよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で1つのシチュエーションをワークシートに記入する ・グループ内で決まった、一番送ってしまいそうなシチュエーションを全体で共有する ●指名をするときは、先生に指名してもらおうとスムーズです 	<ul style="list-style-type: none"> ○スライドデータ ○ワークシート
6分	3. 「断るスキル」を身につけよう <ul style="list-style-type: none"> ・断り方の種類の紹介 ・危険な断り方、断り方の例を紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> ○スライドデータ ○ワークシート
2分	4. まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・トラブルに巻き込まれないためにはどうすべきか ・警察の相談窓口の紹介 ・「今日の講義で学んだこと」をワークシートに記入 	<ul style="list-style-type: none"> ○スライドデータ ○ワークシート

スライドを用いた授業展開例（15分）

展開	時間	スライド	台本
	15秒		<p>授業をはじめます。 自画撮りトラブルから身を守るためにはどうすればよいか、一緒に考えていきましょう。</p>
	15秒		<p>自画撮りトラブルとはどういうものかを知り、起こりうるシチュエーションを想像して、断るスキルを身につけていきます。</p>
①	10秒		<p>1. 「自画撮りトラブル」について学ぼう</p> <p>そもそも「自画撮りトラブル」とは何なのでしょう。</p>
	20秒		<p>「自画撮りトラブル」とは、児童がだまされたり、脅されたりして自分の裸や下着姿を撮影し、その画像等をメッセージ等で送らされてしまう、または相手の気を引くために自らそのような写真を送ってしまうことを指します。</p>
	30秒		<p>例えばこのようなシチュエーションがあります。 水泳部の信頼している部長に、自分の体のことを相談したら、「あなたの体の状態をチェックしたいから、水着の写真を送って」と言われた。 同じ学校で、ちょっと気になっていた人気のある先輩から「あなたのことが好きだから、顔は出さなくて良いから下着の写真を送って」と言われた。</p>
②	20秒		<p>2. 「自分も下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」というシチュエーションを考えよう</p> <p>でも、自分はそんなトラブルに巻き込まれない、と考えている人も多いのではないのでしょうか。 そこで、今日は「自分も下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」というシチュエーションを考えてほしいと思います。</p>
	10秒		<p>そこで、自分だったら、どんな相手にどんな状況だと送ってしまいそうか、考えてみましょう。 ワークシートのおもて面を見てください。</p>

展開	時間	スライド	台本
	4分		<p>ワークシートの記入について説明します。</p> <p>例としてシチュエーションを1つ作りました。</p> <p>「部活の仲の良い先輩に、自分の体のことを相談したら、水着や下着の写真を撮って送るように言われた」</p> <p>このように、同じ項目で複数のワードを組み合わせてもかまいません。</p> <p>それでは、2分間、時間を取ります。</p>
	1分		<p>ここで、静岡県で実際にあったトラブルを紹介します。</p> <p>自分の下半身を撮影した画像を1学年上の知人に送ったところ、顔、下半身の画像をグループLINEにあげられた。</p> <p>Instagramで「胸の写真を送らないと住所を特定するぞ」と言われ、その写真を送信したところ、Instagramに上げられた。</p> <p>同級生の気を引くため、全裸の画像や動画を送信したところ、同級生に拡散された。</p> <p>小学生も中学生も高校生も、女子だけでなく男子も被害に遭っているということを覚えておいてください。</p>
③	20秒		<h3>3. 「断るスキル」を身につけよう</h3> <p>では、自撮り写真を求められたときに、どのように断れば良いのでしょうか。</p> <p>ここからは、断り方について考えていきましょう。</p>
	2分		<p>ワークシートの裏面をみてください。</p> <p>断り方にはこのような種類があります。</p> <p>①きっぱり断る。これは、「嫌だ」とはっきり伝えたり、「それだけは無理」と拒否する断り方です。</p> <p>②理由を付けて断る。シチュエーションに応じて、いろいろな理由が考えられますが、このときに付ける理由は、本当のことではなくても大丈夫です。例えば、「以前に写真を悪用されたことがあるから」、「撮った写真が共有のクラウドに自動的に保存されて、親もみられるようになっているから」という断り方です。</p> <p>③無視する。これは、そういう文が送られてきたら、そもそも既読しない、返信しないことで断りの意思表示をするやり方です。</p> <p>④連絡できないようにする。連絡先を削除したり、やりとりをしているアプリ自体を消してしまうやり方です。</p> <p>⑤話題をそらす。これは、別の話題に変えることでトラブルを回避するやり方です。</p> <p>相手によっては、例えば好きな相手だったり友達だったりしたら、きっぱり断るのは難しいですね。そんなときはどのような断り方をすれば良いか、皆さんに考えてほしいのです。</p>

展開	時間	スライド	台本
	2分		<p>さて、たくさんの断り方が考えられたと思いますが、実は、危険な断り方もあるので、いくつか紹介します。</p> <p>1つめは「また今度ね」です。この後、何度もしつこく自画撮り写真を要求される可能性があります。相手が知らない人で、「また今度ね」の後、一切連絡をしない、連絡先を削除するなら、ありますね。</p> <p>2つめは「先にそっちが送ったらね」です。もし本当に送ってきたらどうしますか。その写真は他人の画像かもしれませんし、もし本人の写真だとしたら、自画撮り写真を送らせたことになり、こちら側が法令違反になってしまいます。</p>
	2分		<p>3つめは「写真は送れないけど、会おうよ」です。さて、みなさん、ネットで知り合った人と、会っても良いのでしょうか？ ネットで知り合った人は、自分が思っているような人とは違うかもしれません。1人で会々と、連れ去られてしまうリスクもありますね。</p> <p>ここでひとつ、私が考えた最強の断り方を紹介します。何だと思いますか？（間をあけてから）</p> <p>正解は、「それだけではできないよ、ごめんね。家族が警察関係者なんだ。」でした！</p> <p>これは、最強ですね。本当のことでなくても良いのです。理由を付けて、きっぱりと断りましょう。</p>
④	10秒		<h2>4. まとめ</h2> <p>では、今日のまとめをします。</p>
	1分		<p>そうならないためにも、送ってしまったらどうなるかを想像し、今日考えたように、はっきりと理由を付けて断りましょう。そして、フィルタリング・サービスを活用してそのようなトラブルに巻き込まれるリスクを減らしましょう。</p> <p>もし、自画撮りトラブルに巻き込まれたり、巻き込まれそうになったりして困ったときは、保護者の方、先生方、そして警察に相談してください。また、やりとりなどの証拠をスクリーンショットなどを利用して残しておいてほしいです。</p>
	1分		<p>警察の相談窓口は、ワークシートの一冊下に載せてあります。電話も、メール相談もあるので、困ったときはすぐに相談してください。</p> <p>最後に今日の講義で学んだことをワークシートにまとめましょう。</p>

ワークシート① (50分バージョン)

「自撮りトラブル」から 身を守ろう

HRNO

NAME

考えてみよう

自分が送ってしまいそうなシチュエーションを考えよう。



シチュエーションワードを丸で囲み、送ってしまいそうなシチュエーションを2つ作りましょう。
(1つの項目から複数選択することも可能です。)

1 番目に送ってしまいそうなシチュエーション

どんな	① 年上の	② 年下の	③ 部活の	④ 怖い	⑤ SNSで知り合った
	⑥ 好きな	⑦ 好きだった	⑧ 仲の良い	⑨ 信頼している	⑩ 弱みを握られている
	⑪ 複数の	⑫ 同じ学校の	⑬ 他校の	⑭ 塾の	⑮ 人気のある
だれに	⑯ 男の人	⑰ 女の人	⑱ 先輩	⑲ 後輩	⑳ 同級生
	㉑ から	㉒ と	㉓ に	㉔ の	
どのように	㉖ 自分の体のことを相談したら		㉗ 2人だけの秘密と言われて		㉘ 罰ゲームで
	㉙ ○万円あげるからと言われて		㉚ 私(僕)の写真も送るから		㉛ 気をひくために
	㉜ 生配信をしている時に		㉝ 個人情報を公開されたくなければ		㉞ ふざけて
	㉟ 過去の恥ずかしい写真や情報をばらまかれたいくれば		㊱ いいねがほしいくて		
	㊲ とっておきの情報を教えてあげるから		㊳ 顔は出さないでいいから		
	㊴ 水着や下着の写真を撮って送るように言われた				
㊵ 水着や下着の写真を投稿した					㊶ 水着や下着の写真を送るように何度も言われた

2 番目に送ってしまいそうなシチュエーション

どんな	① 年上の	② 年下の	③ 部活の	④ 怖い	⑤ SNSで知り合った
	⑥ 好きな	⑦ 好きだった	⑧ 仲の良い	⑨ 信頼している	⑩ 弱みを握られている
	⑪ 複数の	⑫ 同じ学校の	⑬ 他校の	⑭ 塾の	⑮ 人気のある
だれに	⑯ 男の人	⑰ 女の人	⑱ 先輩	⑲ 後輩	⑳ 同級生
	㉑ から	㉒ と	㉓ に	㉔ の	
どのように	㉖ 自分の体のことを相談したら		㉗ 2人だけの秘密と言われて		㉘ 罰ゲームで
	㉙ ○万円あげるからと言われて		㉚ 私(僕)の写真も送るから		㉛ 気をひくために
	㉜ 生配信をしている時に		㉝ 個人情報を公開されたくなければ		㉞ ふざけて
	㉟ 過去の恥ずかしい写真や情報をばらまかれたいくれば		㊱ いいねがほしいくて		
	㊲ とっておきの情報を教えてあげるから		㊳ 顔は出さないでいいから		
	㊴ 水着や下着の写真を撮って送るように言われた				
㊵ 水着や下着の写真を投稿した					㊶ 水着や下着の写真を送るように何度も言われた

ワークシート②（50分バージョン）

考えてみよう

断り方を考えよう



断り方	断り方の例
① きっぱり断る	<ul style="list-style-type: none"> ・嫌だとはっきり伝える ・それだけは無理と伝える
② 理由を付けて断る (本当のことではなくても良い!)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪になる ・以前に写真を悪用されたことがある ・親に管理されている、フィルタリングがかかっている ・撮った写真が共有のクラウドに自動的に保存される
③ 無視する	<ul style="list-style-type: none"> ・既読しない ・返信しない
④ 連絡できないようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡先を削除する ・アプリを消す
⑤ 話題をそらす	<ul style="list-style-type: none"> ・別の話題に移る ・ふざけ通す



グループで共有した中で、一番送ってしまいそうなシチュエーションを選び、どのように断るか、断り方の種類から選んで、アレンジしてみましょう。

断り方

もしスタンプで断るとしたら、どんなスタンプを使うかな？

今日の講義で学んだこと

【警察の相談窓口】

警察相談専用電話 # 9110

近くの警察署・少年サポートセンター（少年相談専用ダイヤル 0120-783-410）

ワークシート①（15分バージョン）

「自画撮りトラブル」から 身を守ろう

HRNO

NAME

考えてみよう

自分が送ってしまいそうなシチュエーションを考えよう。

シチュエーションワードを丸で囲み、送ってしまいそうなシチュエーションを作しましょう。
(1つの項目から複数選択することも可能です。)



送ってしまいそうなシチュエーション

どんな

- | | | | | |
|-------|---------|--------|----------|-------------|
| ① 年上の | ② 年下の | ③ 部活の | ④ 怖い | ⑤ SNSで知り合った |
| ⑥ 好きな | ⑦ 好きだった | ⑧ 仲の良い | ⑨ 信頼している | ⑩ 弱みを握られている |
| ⑪ 複数の | ⑫ 同じ学校の | ⑬ 他校の | ⑭ 塾の | ⑮ 人気のある |

だれに

- | | | | | | |
|-------|-------|------|------|-------|------|
| ⑯ 男の人 | ⑰ 女の人 | ⑱ 先輩 | ⑲ 後輩 | ⑳ 同級生 | ㉑ 先生 |
| ㉒ から | ㉓ と | ㉔ に | ㉕ の | | |

どのように

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------|---------------|
| ㉖ 自分の体のことを相談したら | ㉗ 2人だけの秘密と言われて | ㉘ 罰ゲームで |
| ㉙ ○万円あげるからと言われて | ㉚ 私(僕)の写真も送るから | ㉛ 気をひくために |
| ㉜ 生配信をしている時に | ㉝ 個人情報を公開されたくなければ | ㉞ ふざけて |
| ㉟ 過去の恥ずかしい写真や情報をばらまかれたくなければ | ㊱ いいねがほしいから | ㊲ 顔は出さないでいいから |
| ㊳ とっておきの情報を教えてあげるから | ㊴ 水着や下着の写真を撮って送るように言われた | |
| ㊵ 水着や下着の写真を投稿した | ㊶ 水着や下着の写真を送るように何度も言われた | |

考えてみよう

断り方を考えよう

断り方	断り方の例
① きっぱり断る	・嫌だとはっきり伝える ・それだけは無理と伝える
② 理由を付けて断る (本当のことではなくても良い!)	・犯罪になる ・以前に写真を悪用されたことがある ・親に管理されている、フィルタリングがかかっている ・撮った写真が共有のクラウドに自動的に保存される
③ 無視する	・既読しない ・返信しない
④ 連絡できないようにする	・連絡先を削除する ・アプリを消す
⑤ 話題をそらす	・別の話題に移る ・ふざけ通す

【警察の相談窓口】

警察相談専用電話 #9110

近くの警察署・少年サポートセンター（少年相談専用ダイヤル 0120-783-410）